

令和4年1月18日

八戸市立新井田小学校
同 父母と教師の会



啐啄 NO.751

☎ 25-5125
☎ 25-3150



新年を迎えて

校長 成田明彦

保護者の皆様、地域の皆様、少し遅くなりましたが、新年明けましておめでとうございます。クリスマスから年末にかけて記録的な積雪に見舞われた地域もありましたが、八戸市は寒さこそ厳しかったものの積雪は例年並みで、穏やかな新年を迎えられたことと存じます。本年も昨年同様のご支援を賜りますよう、よろしく願いいたします。冬休み中に大きな事故やけが等の報告がなく、子どもたちは元気に休み明けのスタートを切ることができました。当たり前のことのように、とても幸せなことだと思っています。保護者の皆様のご協力にお礼申し上げます。

さて、12月号では、児童アンケートと保護者アンケートの結果についてお知らせしましたが、保護者アンケートの自由記述欄にもたくさんのご意見をいただきました。最も多かったものは、コロナ禍での教育活動に理解を示し、職員の頑張りにエールを送ってくださったものですが、囲みの中にあるようなご意見もありました。学校では、頂戴した貴重なご意見を踏まえた上で今年度の教育活動を振り返り、成果と課題を明らかにして次年度の教育計画を立てているところです。アンケートへのご協力、ありがとうございました。

- ◇引き渡し訓練は年度初めにやるべきだと思います。初めて子どもを小学校に入れたので、緊急時どのような流れになるのかとても不安です。
- ◇学習発表会は、分散型などにして開催してほしかったです。
- ◇いじめアンケートを教室で記入するのは周りの友達に見られている気がして正直に書けなかったそうです。自宅に持ち帰り友達に見られないような形での提出方法を望みます。

また、コロナ禍ではありますが、次年度も、自分たちが暮らす大館（新井田）の歴史やよさを知る「ふるさと学習」は継続していく予定です。地域と結び付いた貴重な活動が、「ふるさと意識」を育てることにつながっていきます。子どもたち一人一人が生きる力を身に付け、ふるさとを愛し、ふるさとへの誇りをもつことができるよう、今後も地域の皆様方のご支援・ご協力をお願いいたします。



※全国的に新型コロナウイルス感染者が増加しています。休み中は様々な人と接する機会が多かったと思いますので、保護者の皆様には、同居家族全員の検温・健康観察をしていただき、本人や同居家族に発熱症状等いつもと違う症状がみられる場合には出校を控えていただくようお願いいたします。また、寒さが厳しい中ではありますが、学校では、休み時間ごとに換気をしますので教室の温度がなかなか上がりません。寒くない服装で登校させるようにご配慮願います。



「啐啄」（そったく）：「啐」は卵がかえる時、殻の中で雛がつつく音。
「啄」は母鶏が殻をかみ破ること。